

リバーシブル角座



●使用糸

1369-09／ブラウニー2／130g
1369-21／ブラウニー2／30g
872-05／ぼんぼんワルツ／85g

●使用針・用具

かぎ針8/0号・10/0号

※パーツ1は(かぎ針8/0号)、他は(かぎ針10/0号)で編む

●出来上がり寸法

38cm角

●ゲージ(10cm平方)

模様編み縞 17.5目×13.5段
長編み 12目×7.5段

★ゲージは編み手により異なりますので、ゲージが合わない場合は針の号数を替えるなどして調整しながら編んでください。



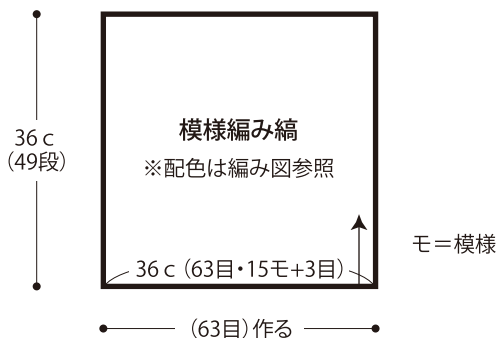
パーツ1



パーツ2

①パーツ1

鎖の作り目を作り、模様編み縞で編みます。



QRより色々な編み方動画がご覧いただけます。



ごしょう産業 YouTube チャンネル

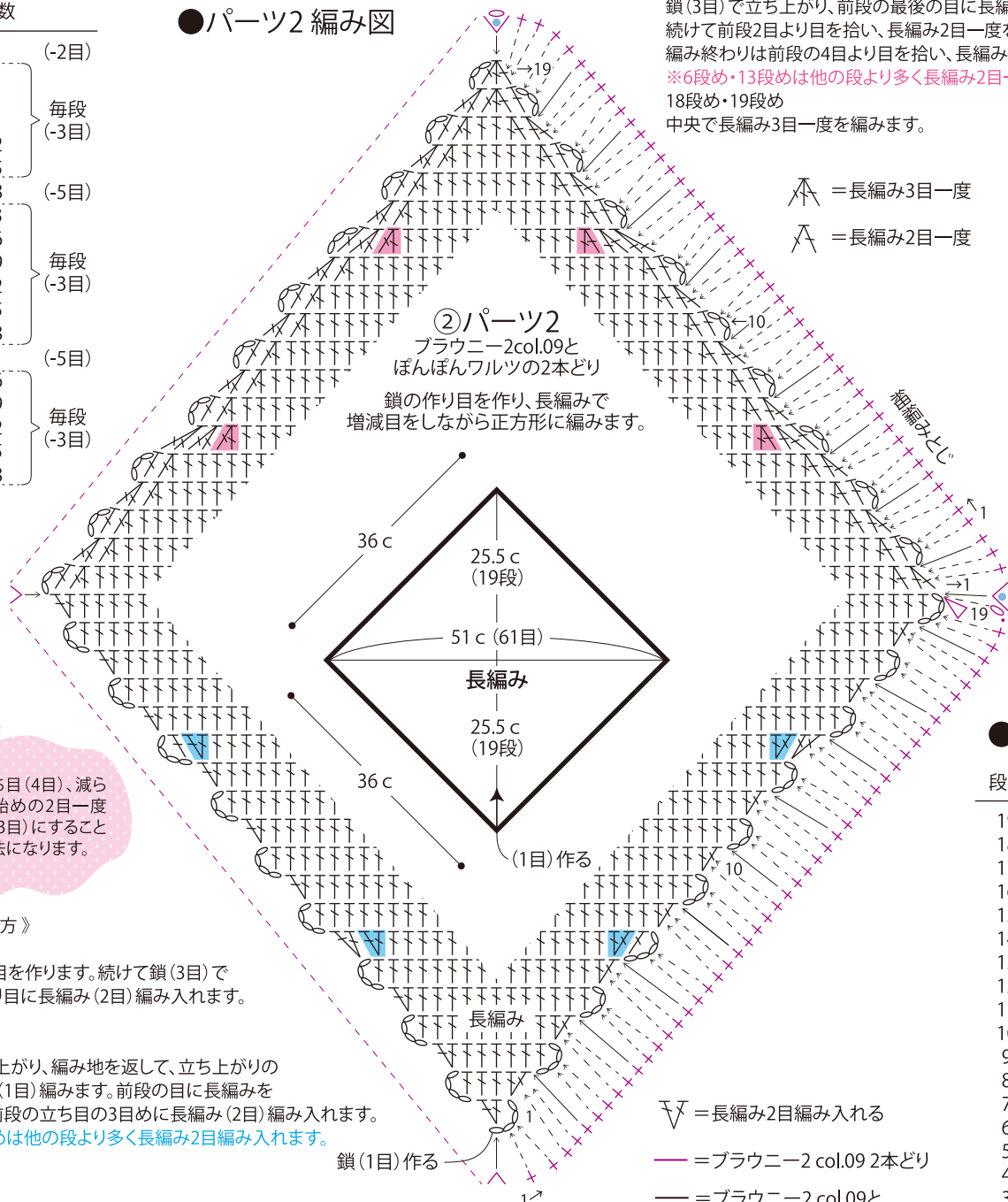
●パーツ1 編み図 ※糸毎に縦に渡して編む



●減らし目

段数	目数
19	1 (-2目)
18	3
17	6
16	9
15	12
14	15
13	18 (-5目)
12	23
11	26
10	29
9	32
8	35
7	38
6	41 (-5目)
5	46
4	49
3	52
2	55
1	58

●パーツ2 編み図



Point!

増し目は立ち目(4目)、減らし目は編み始めの2目一度の立ち目を(3目)にすることで斜面の寸法になります。

《増し目の編み方》

作り目・1段め
鎖(1目)の作り目を作ります。続けて鎖(3目)で立ち上がり、作り目に長編み(2目)編み入れます。

2段め～19段め

鎖(4目)で立ち上がり、編み地を返して、立ち上がりの1目めに長編み(1目)編みます。前段の目に長編みを1目ずつ編み、前段の立ち目の3目めに長編み(2目)編み入れます。
※7段め・14段めは他の段より多く長編み2目編み入れます。

鎖(1目)作る

《減らし目の編み方》

1段め～17段め

鎖(3目)で立ち上がり、前段の最後の目に長編み(1目)編みます。続けて前段2目より目を拾い、長編み2目一度を(1目)編みます。編み終わりは前段の4目より目を拾い、長編み2目一度を(2目)編みます。
※6段め・13段めは他の段より多く長編み2目一度を編みます。

18段め・19段め

中央で長編み3目一度を編みます。

≡ = 長編み3目一度

≡ = 長編み2目一度

--- = 矢印の先を束に拾い編む

— = 矢印の先に編む

● = ひも通し位置

◇ = 細編み2目編み入れる(間鎖1目)

△ = 糸をつける

●増し目

段数	目数
19	61
18	58
17	55
16	52
15	49
14	46 (+5目)
13	41
12	38
11	35
10	32
9	29
8	26
7	23 (+5目)
6	18
5	15
4	12
3	9
2	6
1	3 (+2目)

鎖(1目)作る

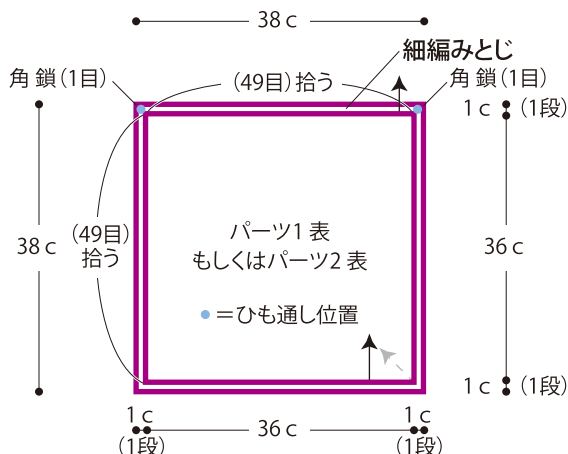
≡ = 長編み2目編み入れる

— = ブラウニー2 col.09 2本どり

— = ブラウニー2 col.09と
ぼんぼんワルツの2本どり

③まとめ ブラウニー2 col.09 2本どり

パーツ1と2を外表に合わせて、お好みのパーツ 表より細編みとじします。
ひも通し部分の2箇所の角のみ鎖編みします。



④ひも ブラウニー2 col.09 2本どり

鎖を2本編みます。編み始めと編み終わりの糸端を各12 cm残します。

● 12 c ● — 33 c (50目) — ● 12 c ●

